平成 28 年度 战町成人式

り晴れ間がのぞく中、笑顔で

久しぶりの再会を喜ぶ声が玄 話をしたり写真を撮ったりと、

町長の祝辞後、西口昂輝さんにしぐちこうき 地)の司会進行のもと、西村 4町内)と山口由依さん(辻団 関前広場にいつまでも響いて いました。 式では、齋藤駿さん(広崎

町文化会館で開催されました。 歩を踏み出しました。 ツに身を包んだ新成人293 かな晴れ着や、羽織袴、スー が、式の一時間前から色鮮や 、が集まり、大人としての一 当日はあいにくの雨でした 益城町成人式が1月8日、 式の終了後には、雨が上が

誓いの言葉 (抜粋

襲い、尊い命が奪われ、町全 が私たちのふるさと益城町を 体に甚大な被害をもたらしま 昨年は、未曽有の大地震

たとえ、 町並みが姿を変え

努力してまいります」

力強く述べました。 平さん(辻の城団地)が復興へ の決意とともに誓いの言葉を いました。 最後に、 両村恭 (東無田)が交通安全宣言を行 続いて松岡晴香さん

めに、手を取り合い一歩ずつ い益城町を創り上げていくた せん。これまで以上に、美し は決して変わることはありま と益城町を大切に思う気持ち たとしても、私たちがふるさ

自覚と責任を持ち、社会に貢 献できる人間になれるよう、 自分に何ができるかを考え、 小さなことかもしれませんが、 あると、ここに集う新成人 られた使命は、大きいものが に成人を迎える私たちに課せ 前進していきましょう。 人一人が感じています。 若い私たちにできることは 復興元年ともいえるこの年



